

# すずらん会だより 102号

2025年7月



## バスでおでかけ交流会

7月18日(金)宇都宮の防災館に行ってきました。ふれあいさんを含め、30名のたくさんの方が参加して下さいました。

地震体験では、震度3~7の体験をしましたが、その時はつかまる所があった為どうやら立っていられたようですが、いつ、どこで起こるかわかりません、実際はどうだろうか考えてしまいました。煙体験の時は、暗闇の中手探りで歩きながら進んだため、とてもこわかった。その他、台風、大雨体験では、長靴にカッパを着用して挑みました。いざという時のために、体験して知っておくことも大切なことだと思いました。

お昼は、ロマチック村で美味しいランチを頂き、帰りに道の駅「しもつけ」でお土産を買い、楽しい1日を過ごすことができました。ありがとうございました。

H・O

## 県西家連に参加して

6月20日(金)福祉の森にて開かれました。

筑西・下妻・坂東・古河それぞれの家族会・NPO法人15名が参加し、ほっとcaféにてランチをしながら親睦をはかりました。又、虹色ファームを見学し、メンバーが頑張って作ったとれたての美味しいジャガイモを差し上げました。午後1時からの会議では色々と意見交換、中でも筑西のつばさではNPOと家族会が共に活動している様子を、又、補助金だけでは運営が厳しく寄付を募っているなどがあり、参考になりました。

Y・I

◎五霞地区の定例会を8月か9月に予定していますが、調整中です。保健指導課の方や相談事業の方に来ていただく予定です。

◎ファームのつどいは10月9日(木)です

## 今年も開催 押し花くらぶ



6月19日(木)創作室にて押し花くらぶ第1回目が開催されました。みんなが持ち寄ったお花を適当な大きさにバラし、水分を軽く拭き取り雑誌に挟み押しに行く作業ですが、去年押した花がでてきてそれもまた楽しい話題につながりました。

朝摘みたてのお花からは可愛らしい?虫さんがひょっこり顔を出したりもしましたが、まあ続きはご想像におまかせします……。クッキーを食べながらあっという間に時間が過ぎてしまいました。

次回額に入れるのが楽しみです。今からデザインを考えて、今度こそ納得のいく作品にしたいとおもいます。

E・K

## 県連総会に出席して

6月3日(火)県連の総会・会長会議に出席しました。総会の後、元毎日新聞記者の和田明美さんの

「日本の精神医療について」のお話がありました。記者時代から、病院での身体拘束や向精神薬多剤大量処分について取材をしてきました。2011年、遺族の方たちと共に厚生労働省に陳情書を提出し、医療報酬制度で同種薬3錠以上を処方すると減算される改正に結びつけました。これによって通院の人の単剤化が進みましたが、入院の人の多剤大量処方改善されず、強制入院や身体拘束の乱用など根深い問題はなくなり、これからも精神障がい者の安心できる居場所を社会につくれるよう、活動をしていくそうです。

県連では、◎精神保健福祉手帳2級保持者のマル福への支援策を早期に完全実現 ◎学生・学校職員及び保護者に対する精神障害(者)に関する啓発 ◎ピアサポート(精神障がい者の人材育成と活用の仕組み)の推進など、引き続き県に陳情書を提出するそうです。

K・A

問い合わせ/連絡先: 茨城県古河市新久田 271-1  
福祉の森会館(特定非営利活動法人ふれあい内)  
☎/fax: 0280-48-6719 e-mail: info@fureai-net.org

